

# ラボ 20#22

## ダンス作品募集

キュレーター 福留麻里 (ダンサー/振付家)

応募締切 8月14日(水) 必着

『ラボ 20』は、コンテンポラリーダンスにおける若手振付家の発掘・育成を目標とし、1997年～2009年にSTスポットにて行われたダンスのショーケース企画です。これまで第一線で活躍するアーティストをキュレーターに招き、数々の気鋭の振付家を輩出し続けてきました。この度10年ぶりに、再スタートいたします。

この企画は作品発表だけが目的ではありません。キュレーターはオーディションから創作過程のアドバイスなど、振付家・出演者とともに思考する/試行することを丁寧に積み重ねていきます。約半年の期間、身体に向き合いながら、作品をじっくり育てることを目指します。

ご応募をお待ちしております！

### ▶▶スケジュール

【募集期間】2019年7月14日(日)～8月14日(水) 必着

【オーディション】2019年8月20日(火)・8月21日(水)

【中間発表】2019年12月1日(日)

【最終発表】2020年3月6日(金)～3月8日(日)

### ▶▶会場

STスポット \*各線「横浜」駅より徒歩8分  
〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル地下1階

### ▶▶これまでの「ラボ 20」

「ラボ 20#1」(1997) 選考：田村忠雄、高橋和子、伊藤百合子、ラング・クレイグヒル  
「ラボ 20#2」(1998) 選考：田村忠雄、溝端俊夫、水野立子  
「ラボ 20#3」(1998) 選考：田村忠雄、榎本了彦、斎藤徹、ブレザー雷頭郎、Sin Cha Hong  
「ラボ 20#4」(1999) 選考：榎本了彦、斎藤徹、星埜恵子  
「ラボ 20#5」(1999) 選考：伊藤キム  
「ラボ 20#6」(2000) 選考：伊藤多恵  
「ラボ 20#7」(2000) 選考：井手茂太  
「ラボ 20#8」(2000) 選考：山田せつ子  
「ラボ 20#9」(2001) 選考：丹野賢一  
「ラボ 20#10」(2001) キュレーター：伊藤千枝  
「ラボ 20#11」(2001) キュレーター：野和田恵里花  
「ラボ 20#12」(2002) キュレーター：山田うん  
「ラボ 20#13」(2002) キュレーター：山崎広太  
「ラボ 20#14」(2003) キュレーター：山下残  
「ラボ 20#15」(2003) キュレーター：岩淵多喜子  
「ラボ 20#16」(2004) キュレーター：ディーン・モス&余越保子  
「ラボ 20#17」(2005) キュレーター：伊藤キム  
「ラボ 20#18」(2005) キュレーター：岡田利規  
「ラボ 20#19」(2006) キュレーター：桜井圭介  
「ラボ 20#20」(2008) キュレーター：室伏鴻 サポートコレオグラファー：鈴木ユキオ  
「ラボ 20#21」(2009) キュレーター：手塚夏子

\*掲載名はすべて敬称略、また開催当時のものです。

## ▶▶企画概要

【キュレーター】福留麻里



photo by Manaho Kaneko

私自身も、17年前(!)に「ラボ20」に参加し、(#13にダンスデュオほうほう堂として参加。キュレーターは山崎広太さん。)観客としても色々な回を観てきました。そこで出会ったダンスは、“ダンス”という言葉でまとめきれない程それぞれに違う身体性や価値観や試みに満ちていて、目から鱗が何度も落ちました。その経験は、作品制作や活動の原点にもなっています。オーディションでは、完成度やまともさは求めません。もやもやしていたり、はっきりと掴みきれないもの、抱えている問いや確信、考えたいこと、伝えたいこと、何でも良いです。それぞれにとっての切実さをスタート地点にした身体の試みや挑戦であること、その先の驚きや戸惑いや可能性、未知なる身体感覚に出会いたい、“ダンス”に対する認識を揺さぶられたいと思っています。約半年間かけて一緒に悩んだり面白がったりしながら進みましょう！お待ちしております。

### プロフィール・・・

ダンサー・振付家。1979年東京生まれ。2001年より新舗美佳と共に身長155cmダンスデュオほうほう堂として活動。独自のダンスの更新を試みる。2014年よりソロ活動を開始。劇場やギャラリーでの作品発表をはじめ、道、川原、公園、誰かの家、誰かや何かとのコラボレーションなど、様々な場や状況、人と共に踊る。個人作品に「川に教わる」(ST Spot)、「そこで眠る、これを起こす、ここに起こされる」(世田谷美術館)、「動きの幽霊」(ST Spot)、「抽象的に目を閉じる」(SCOOL/cumono gallery)など。

【中間発表】2019年12月1日(日)

【最終発表】2020年3月6日(金)～3月8日(日)\*4ステージを予定  
(劇場入りは3月3日(火)より)

【会場】STスポット

【スタッフ】照明：中山奈美 音響：牛川紀政 舞台監督：熊木進 制作：萩谷早枝子(STスポット)

【オーディション(非公開)】

日程：8月20日(火)・8月21日(水)

会場：STスポット

\*どちらか1日のご参加となります。締切後、調整のうえ、ご参加日時を8月17日(土)までにご連絡いたします。

\*オーディションは1組10分以内の作品上演(準備・撤去時間含む/上演作品に準じたもの)+5分程度の面談になります。

\*音源が必要な方は、CDもしくはipod等のミニプラグで接続できる音楽スレイヤーをご持参ください。操作はスタッフが行いますが、簡単な操作のみになります。

\*選考結果はオーディション後、10日以内に通知いたします。

【中間発表】

12月1日(日)\*時間未定

創作過程の作品をキュレーター・スタッフ・観客の前で上演し、フィードバック、ディスカッションを行います。

第三者の視点を交えながら創作過程をオープンにすることで、作品の可能性を広げ、精度を高めていきます。

(※上記日程以外にもキュレーター、スタッフとのディスカッションの場を設定します。)

【稽古場提供】

・2019年11月23日(日)～11月29日(金)

・2020年2月25日(火)～3月5日(木)

上記期間で必要に応じて稽古場をご使用いただけます。

場所：急な坂スタジオ [桜木町・日ノ出町]

※参加者間で使用時間を割り振りますので、必ずしも希望に添えない場合もあります。

【そのほか】

・参加費・チケットノルマはありません。

・所定の金額の制作費補助を支給いたします。

・優れた上演作品を発表した振付家に「ラボ・アワード」を授与し、副賞としてSTスポットでの単独公演の制作サポートを行います。

・やむを得ない理由での日程等を変更をする場合があります。

## ▶▶募集概要

【募集作品規定】

・20分程度の作品。(新作、再演かは不問)

・出演者数制限なし。(ただし下記の舞台条件で上演可能な範囲)

・間口3間×奥行2間半の舞台上で上演可能な作品。

【応募方法】

応募用紙に必要な事項を記入の上、メール・FAX・郵送にてお申込みください。

\*オーディション日時は8月17日(土)にメールにてご連絡いたします。

\*「lab20@stspot.jp」からのメールを受信できるように設定をお願いいたします。

【応募資格】

・募集作品規定を守り、中間発表、最終発表の日程に参加が可能な方。

・年齢制限なし。(ただし未成年の場合、保護者の同意が必要です。)

・振付、作品発表の経験不問。

【お申込先】

STスポット「ラボ20#22」オーディション係

〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル地下1階

[TEL] 045-325-0411 [MAIL] lab20@stspot.jp

[FAX] 045-325-0414 [WEB] http://stspot.jp/